

電気電子工学科

Department of Electrical and Electronic Engineering



— 知の探求へ —

日々進歩する電気・電子・情報通信の世界。あなたも一緒にその世界へ行ってみませんか。

電気電子工学科とは

電気電子工学科は、「電気」、「電子」、「情報通信」の分野について、将来この道の技術者や研究者として働きたいという人達を応援する学科です。電気・電子・情報通信技術は、地球を支える基幹技術であり、更なる発展が見込まれています。

電気工学

ロボットやインバータなどに応用される電気エネルギーと制御に関する技術



電子工学

トランジスタやICを利用した電子回路や光デバイスに関する技術



情報通信

コンピュータを利用した人工知能(AI)や多層のニューラルネットワークであるディープラーニングに関する技術

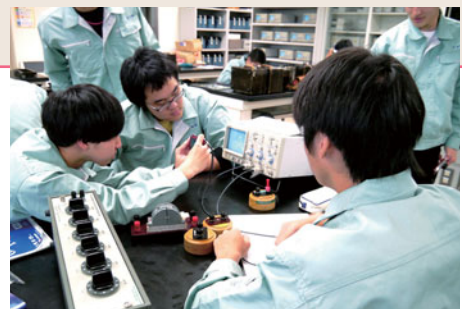


充実した実験実習

学習する際の重要な要素として、学習環境が挙げられるでしょう。

電気・電子・情報通信の各分野に対応した、3つの総合的學生実験室や卒業研究室など、“充実した”、“学習しやすい”環境が整備されています。

電気の七つ道具のひとつであるオシロスコープをはじめ、多くの実験器具や施設を備えています。





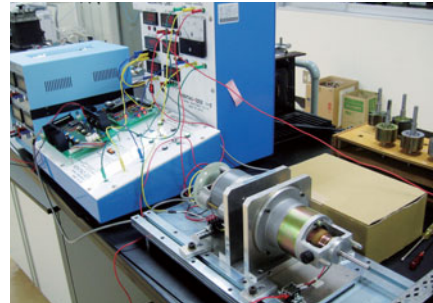
ウェブサイトもチェック

👉 学びのPOINT！

どんな点に力を入れて教育をしていますか

実践的・創造的に活躍できる電気電子のエンジニアを育てるために本学科では次のことに力を入れています。

- ① 楽しい導入教育、実感できる実験教育
- ② 基礎力の養成（丁寧な数学演習、チーム力の養成）
- ③ 確かな専門知識の獲得と資格試験受験
- ④ 創造力を発揮できるエンジニアリングデザイン実習や卒業研究

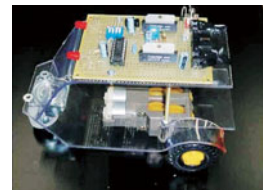


具体的にはどんな実験をしていますか

1年生では教育用レゴマインドストームとパソコンを使ってロボット組み立てやプログラミングを体験します。動作に気を配りつつ思い思いにロボットを組み立てたり、チームでサッカーロボットを製作し競技したりします。

4年生ではCPU（人間で言う脳）を搭載したロボットをノコギリ、ハンダゴテ、ドリルを片手に一人ひとりが手作りし、自分の考えたプログラムで動かします。1年生を喜ばせ、今後の学習の動機付けになったかを争うチーム自由課題もあり、プレゼンテーションの楽しみも経験することができます。

5年生では、自由な発想でオリジナルなものづくりを行います。



主な進路

電気電子工学科卒業後の進路は、主に「進学」と「就職」があります。毎年約6割の学生が就職、約4割の学生が進学しています。5年間で学習した事をさらに深めたいなど、進学を希望する方は、国公立大学3年次編入や、高専専攻科への進学などの道があります。就職を希望する方は、膨大な求人の中から自分に合った先を選択出来るので、就職の幅が広い事が特徴です。

就職・全国

NHK
NTTコミュニケーションズ
日立アドバンスデジタル
CTCテクノロジー
三菱重工業
中部電力
中国電力
関西電力
三菱電機ビルテクノサービス
日立ビルシステム

日本オーチス・エレベータ
キヤノン
キヤノンメディカルシステムズ
中外製薬工業
トヨタ自動車
SUBARU
マツダ
矢崎総業
ジェイテクト
TOTO

東レ
旭化成
小松製作所
出光興産
太陽日酸
三井製糖
ファナック
三和酒類
西日本電線
など

進学

大分高専専攻科	名古屋大学
東京大学	九州大学
東京工業大学	九州工業大学
電気通信大学	長岡技術科学大学
京都大学	豊橋技術科学大学
大阪大学	熊本大学
東北大学	大分大学 など

就職・県内

日本製鉄
JXTGエネルギー
昭和電工
エスティケイテクノロジー
大分キヤノン
大分キヤノンマテリアル
大分合同新聞
大分共同火力
ソニー・太陽

就職・九州

九州電力
安川電機
JR九州
日鉄プラント設計
富士通九州システムズ
平田機工
NTTファシリティーズ九州 など